

アパグループ、総合リゾート事業進出第2弾！！ 「栃木の森ゴルフコース」を取得

ホテルとマンションを展開する総合都市開発のアパグループ(本社：東京都港区赤坂3-2-3 代表 元谷外志雄)は今般、栃木県栃木市のゴルフコース「栃木の森ゴルフコース」を取得し、運営していく。アパグループとしては総合リゾート事業への進出は先に取得した「アパリゾート妙高パインバレー」に続き第2弾目となる。

「栃木の森ゴルフコース」はJR栃木駅より車で20分。栃木インターチェンジから車で10分と都心からのアクセスも良く、周辺の顧客だけではなく都心部からの顧客もかなり見込める。

159ヘクタールの広大な敷地には18ホールのゴルフコースとクラブハウスの構成。コースの特徴はベントグリーン丘陵コース。コース監修は水海道ゴルフクラブや小淵沢カントリークラブを設計した安田幸吉氏が行った、戦略性の高い本格的なパブリックコースとなっている。又、カートはGPSで動かせるシステムも採用している。クラブハウスには鉄人の料理でお馴染の中村孝明氏のカジュアルレストラン「キッチン中村孝明」がゴルファーの空腹と休息を満たしてくれる。

ゴルフ利用料金もアパカードポイントの対象となり、アパカード会員の方が幹事様の場合は、参加者全員分の料金を幹事様のポイントとして加算し、500ポイントで5,000円のキャッシュバックを受けられる。

アパグループの総合リゾート事業展開においては、本年4月29日(金)に「アパホテル&リゾート<札幌>」に16種類のお風呂のある大浴場を新設しグランドオープン。本年5月21日(土)には「アパホテル&リゾート<沖縄>(仮称)」の用地を買収、330室のホテルを建設予定。本年7月20日(水)には総合リゾート施設としてホテル棟2棟、分譲マンション棟や27ホールのゴルフ場、スキー場を有する「アパリゾート妙高パインバレー」を買収し運営している。総合リゾート事業への本格参入の要因として、アパホテルグループにおける115万人にもものぼるアパカード会員や、アパグループの分譲マンション購入者で形成されるアパオーナーズクラブ会員等に対する会員特典をグレードアップさせ、アパグループ会員としてのステータス性を高めることにある。

今後においてもアパグループとしての中核であるマンション・ホテル事業及びビル事業に続く第4の柱と位置付け「総合都市開発事業」を更にグレードアップさせていく構えである。

尚、来月10月14日(金)にはグランドオープンとして記者会見及びオープンセレモニーを予定している。

お問い合わせ先

アパグループ東京本社 社長室
東京都港区赤坂3-2-3

TEL : 03-5570-2113

FAX : 03-5570-2137